



168HP EURORACK CASE WITH POWER MODULE

WORKFRAME 168

オーナーズ マニュアル

この度は弊社の製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
お客様が、すぐに音楽を楽しんでいただけますことを私たちは心から願っております。

製品に関する説明が必要と感じたときに、いつでも確認できるよう、
このオーナーズマニュアルは大切に保管してください。
万が一、紛失した場合には、弊社のホームページから最新版をダウンロードすることが可能です。(ダウンロード版は無償です)

© 2017 dotRed Audio Designs Co., Ltd.

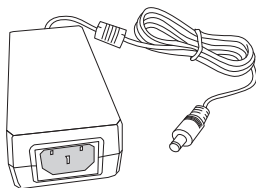
Rev. J01

同梱品の確認

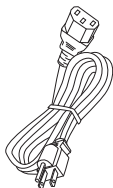
本体以外に、下記の同梱品がすべて有ることを確認してください。



オーナーズ・マニュアル(本書)



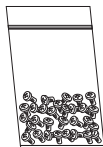
ACアダプター
(2個)



ACコード
(2本)



ACプラグ変換アダプター
(2個)



モジュール取付用ネジ M3 x8
(40個)

※内、8個はレールに取り付け済みです。

使用上のご注意



安全上のご注意をお守りいただき、ご使用ください。

本製品には、過電圧保護機能や短絡保護機能等が備わっていますが、想定外の使用法、使用条件を含めて動作を保証するものではありません。仕様で決められた範囲でお使いいただくことに加え、以下の内容も仕様前にご一読いただくことで、想定される故障や事故を未然に防ぐことの手助けとなります。

- 本製品は屋内で使用することを前提に設計しています。
水気や直射日光を避け、周囲温度が0℃以下や+35℃以上の環境では、安定した動作／性能の保証はできません。
また、湿度が85%を超える環境でも同様に保証はできません。
- ACアダプターは必ず、付属の物をご使用ください。
同等の仕様であれば使用は可能ですが、付属の物以外のACアダプターをお使いのときに生じた故障や性能悪化は弊社の保証外となります。
- 付属のACコードは3芯接続のコンセントに対応したプラグになっています。
感電のリスクを避けるために、3芯で接続できるコンセントに接続するか、付属の変換アダプターをプラグに取り付け、緑・黄のスパイラルカラーのアース線をアースが取れる箇所に接続してください。
- +5Vが必要なモジュールは、必ず本製品の+5Vから電力を供給してください。
他メーカーから販売されている+12Vから+5Vを生成する製品は、本製品に装着すると故障の原因となりますので、使用しないでください。
- モジュール側のヘッダーや接続ケーブルのコネクタが10ピンのときは、10ピンから16ピンに変換するケーブルで本製品と接続してください。
- 本製品の16ピンのヘッダーは1番ピンが-12Vとなる、ユーロラックの一般的な仕様になっています。ご使用の際は、モジュール側の仕様をご確認いただき、1番ピンが-12Vとなるように本製品と接続してください。
- 皮脂や水分などで汚れた塗装面を清掃するときは、液体を用いず、乾いた柔らかい布で汚れを拭きとることをお勧めします。
- 本体は平らな場所に置いてご使用ください。状況に応じて、すべり止めのマットを敷くなど、滑り落ちたり転倒するなどの事故を未然に防ぐ措置をとられることを推奨します。また、縦置きや斜め置きは危険ですので、基本的におやめください。



本体やACアダプターが水に濡れてしまうと、感電の恐れがあるだけでなく、故障によって大きな事故につながる可能性があります。必ず、水が掛からない場所で使用するか、雨や飲料水などの水分から保護した上で、注意を払ってご使用ください。



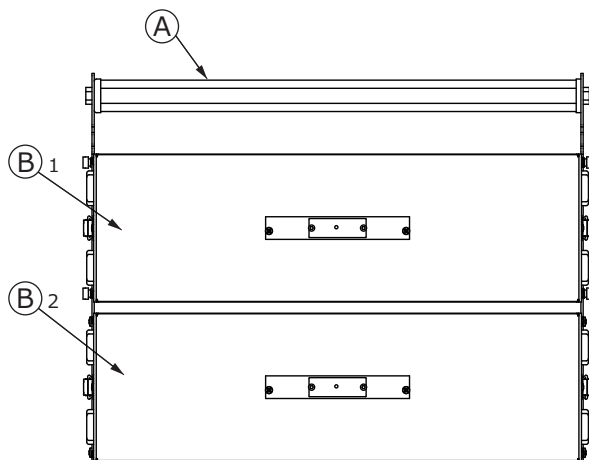
万が一、異常な状態になったり、異常を感じたときは、ACアダプターのプラグをコンセントから抜き、使用を続けずに、購入されたお店や弊社へご相談ください。

以下に異常な状態の例を示します。

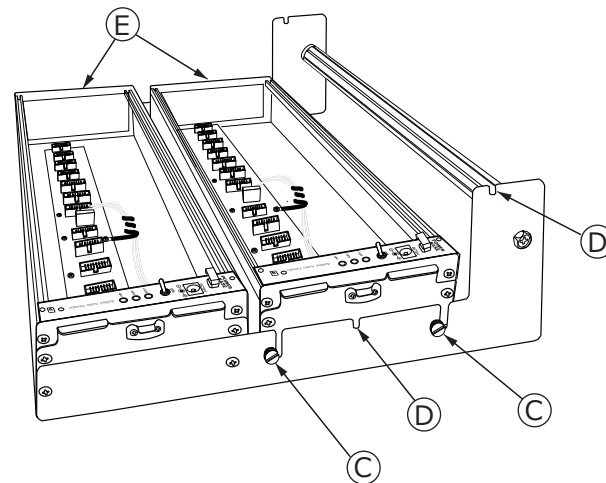
- 本体やACアダプターから異臭や煙が発生した。
- 本体やACアダプターから火花が発生した。
- POWERBASEのステータスLEDが消灯または、点滅する。
- ACアダプターのコードが傷んで、被覆の一部から内部のワイヤーが見える。
- ACアダプターのケースが欠けて内部が見えたり、ひび割れや変形を起こしている。
- 落雷による停電が正常に復帰しても、電源がONにならない。

本製品を改造すると、弊社の保証が得られなくなるばかりでなく、安全な使用の妨げとなる場合があります。

各部の名称



(フロントカバーを外した状態)



- (A) ハンドル
持ち運びするときに把手として使います。

- (B) フロントカバー
持ち運びするときなどに、取り付けることでモジュールを保護します。パッチケーブルを接続したまま、取り付けることが可能[※]です。

※すべてのユースケースを保証するものではありません。

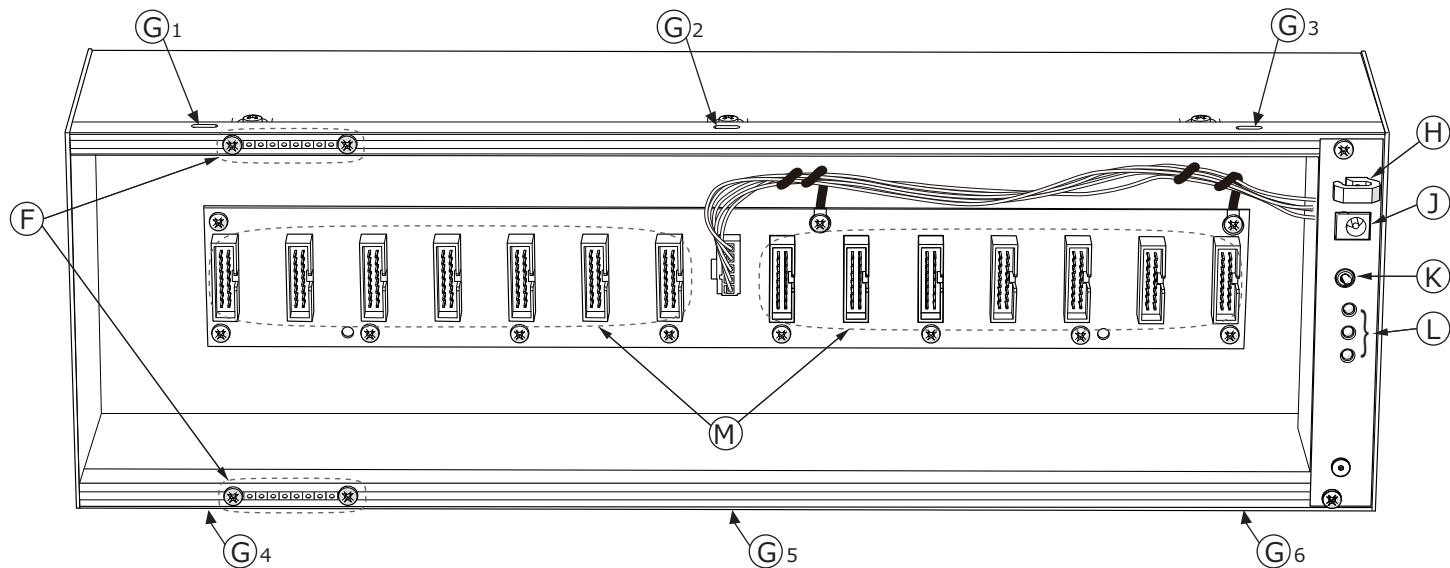
- (C) つまみネジ
このネジを緩めることで、ケース部を本体から取り外すことができます。取り外したケースはチルト用のスリットへセットすることで斜めの状態にして使うスタイルにセッティングできます。左右各2つ有ります。

- (D) チルト用スリット
ケースを斜めの状態にするとき、つまみネジの軸をこのスリットに通します。左右に各2箇所有ります。

- (E) ケース
モジュールを取り付けるケース部分です。

この部分の詳細は続きを参照ください。

各部の名称(続き)

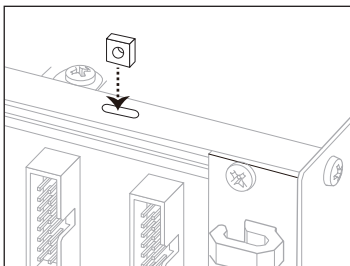


- F** ネジ(M3 x8), 四角ナット
モジュール取付用に、あらかじめ四角ナットを10個ずつレールに装填されています。ネジを緩めると、四角ナットの位置を変えることができます。
- G** ナットホール
ここから四角ナットを出し入れできます。(上下に各3箇所ずつ有ります)

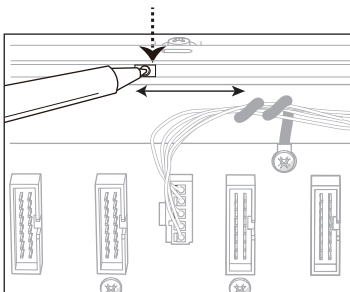
- H** フック
ACアダプターのコードをフックに引っ掛けておくことで、不意にプラグが抜けてしまうのを防ぎます。
- J** “DC15V”端子
ACアダプターのプラグを挿します。
- K** 電源スイッチ
”ON”の方向にレバーを倒すと電源がONになります。

- L** ステータスLED
電源をONにした時、Gのヘッダーへ正常な電源を供給できていると、緑色で点灯します。
- M** ヘッダー
16ピンのヘッダーが14個あります。1ピンの位置がマイナス12Vです。10ピンのコネクターと接続するときは、1番ピンの位置を合わせてください。

四角ナットの出し入れとモジュールの接続手順

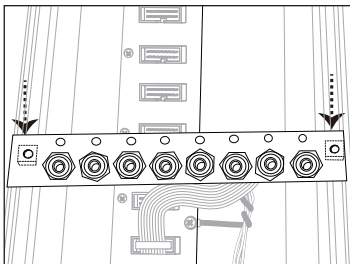


1. 四角ナットを追加・交換するときは、ナットホールから四角ナットを入れます。(入れにくいときは、磁石をナットホールの反対側に当てておくと、四角ナットが磁石に引き寄せられるので、楽に入れることができます。)

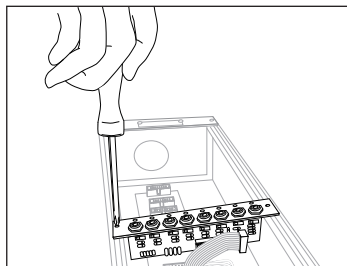


2. 先の尖ったペンや“つまようじ”などの先をナットの穴に引っ掛けて、ナットを任意の位置に移動します。
※ナットホールを横切るときは脱落しないように気をつけてください。

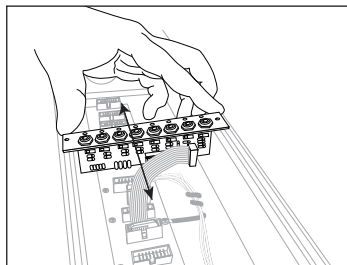
反対側のレールも同様に、ナットホールから四角ナットを入れます。その後、各レールの四角ナットの位置を揃えます。



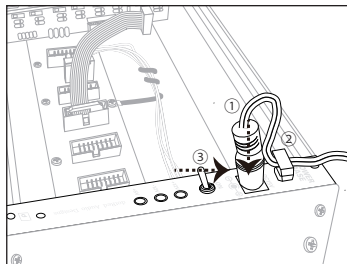
3. モジュールに付いているケーブルのコネクタを、モジュールを取り付けたい場所に近い位置のヘッダーに接続します。その後、モジュールの取付穴を四角ナットの穴に合わせてモジュールをセットします。



4. 付属のネジをモジュールのパネル面から挿入し、ネジをドライバーで軽く締め、モジュールがレール上をスライドできる程度に仮固定します。



5. モジュールをスライドさせて所望の位置にセットし、ネジを締めてモジュールを固定してください。



6. モジュールの取り付けが完了し、電源をONにするには、以下の手順を実施します。

- ① ACアダプターのプラグを“DC15V”端子に挿します。
- ② 必要に応じてコードをフックに掛けます。
- ③ パワースイッチをONにして電源を入れます。

製品仕様

◆フォーマット

EuroRack (Doepfer社A-100フォーマット)
168HP (84HPx2段)

◆電源

ACアダプター

- AC入力:100V~240V AC / 50~60Hz
- DC出力:+15V DC / 3.34A (2.5A以上)
センタープラス
プラグ径 外径φ5.5/内径φ2.1

電源モジュール「POWERBASE」

- DC入力:+15V (+18V DC以下)
- DC出力:+12V ...1000mA
-12V ...1000mA
+5V ... 500mA

※ケース1段あたり

◆外形寸法

147.6(H) x 454.6(W) x 346(D) 単位:mm

※突起部含む

◆重量

約6.6kg

※フロントカバー含む

使用方法

◆チルトセッティング

本製品は、つまみネジで固定されているケースをチルト（傾斜）させて使用することができます。

つまみネジを指で少し緩めてケースを本体から取り外し、

図のようにしてチルト用スリットへ、つまみネジのネジ部を通します。

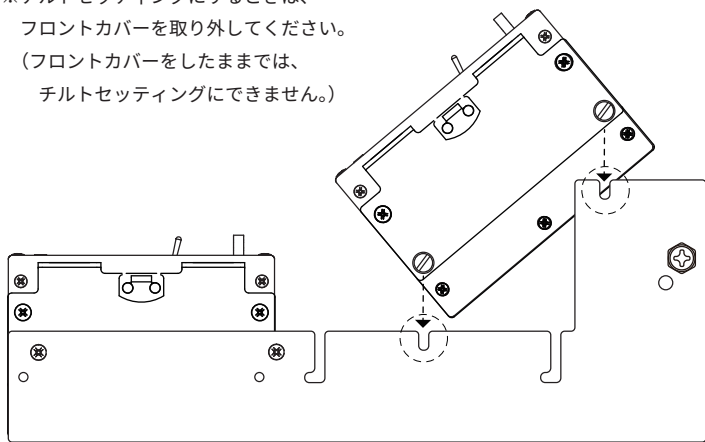
その後、つまみネジを締めてケースを固定してください。

※チルトセッティングにするときは、

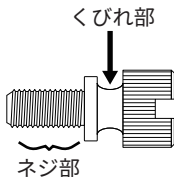
フロントカバーを取り外してください。

（フロントカバーをしたままでは、

チルトセッティングにできません。）



※つまみネジの”くびれ部”（図の矢印で示した箇所）はチルト用スリットに通すことはできません。必ず、ネジ部をスリットに通してご使用ください。



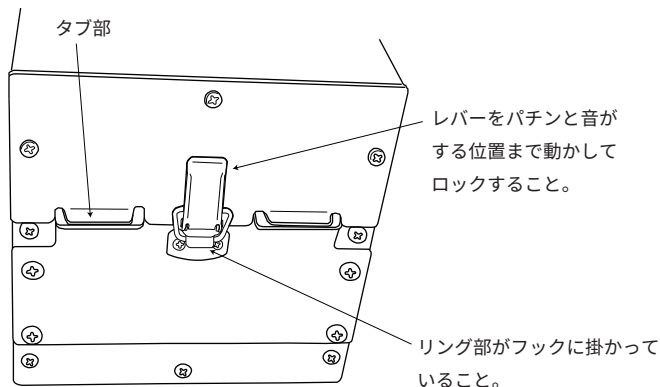
使用方法(続き)

◆フロントカバー

本製品は、MASK84 と同じフロントカバーが取り付けられています。ロゴの付いたプレートを固定しているネジの周辺を除き、モジュールのパネル面からカバーの天板まで約 50mm の空間が有ります。

その範囲であれば、パッチケーブルを抜かなくても、カバーを取り付けて持ち運びが可能です。また、2 段のケース間をまたぐ配線のケーブルも、カバーとケースの間に 10mm 程度の間隙が有り、そこにケーブルを通すことができます。

※フロントカバーを取り付ける際は、両端の引っ掛け金具のリング部を確実にフックへ掛けて、レバーでロックしてご使用ください。



※両端のタブ部（4箇所）に貼られている不織布が剥がれたときは、引っ掛け金具のレバーロックが不完全になります。厚さ 0.25mm 程度のフェルトや不織布が入手できる場合は、それを両面テープで貼ってください。フェルトや不織布が入手できない場合は、弊社まで御連絡ください。

故障かな?と思ったときは

下記の症状で本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、モジュールを1つずつ取り外しながら、その都度、電源をONにして、動作が正常に復帰するかを確認していただくと、問題が解決しやすくなりますので、お試しください。

症 状

- ・電源スイッチをONにしても、ステータスLEDが点灯しない。
もしくは、LEDの明るさが暗い。
- ・無音のときにモジュールから出るノイズが大きくなった。
モジュールから出る音が常にクリップしている（歪んでいる）。

考えられる原因

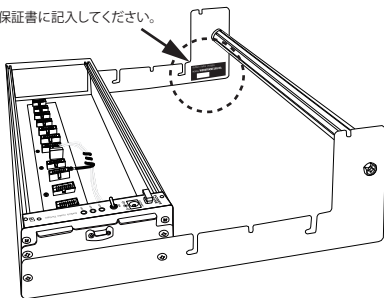
- ・取り付けたモジュールが壊れている。
- ・モジュールに供給可能な電力を超えている。
- ・モジュールを接続しているケーブルが短絡している。
- ・モジュール側のヘッダーのピンアサインが異なっている。
- ・ACアダプターが壊れている。

取り付けたモジュールをすべて取り外しても、症状が改善しないときや、他のケースでは症状が出ないのに、本製品だと症状が出ることが明らかな場合は、症状が出たときの状況や使用状態などをメモに書き留めておき、お買い上げの店舗または、弊社へご連絡ください。

保証・アフターサービス

- ◆メーカー保証は購入日から1年間です。
この間に生じた不具合や故障の原因が、お客様の使用環境に問題が無く、故意な行為によるものでないことが明らかな場合は弊社が無償で修理することとします。
保証期間を過ぎた場合であっても、修理を依頼されるときは、保証書のページを切り取って、修理品と併せてご提示ください。
- ◆本製品の保守部品は可能な限り保存しておきますが、部品が入手不可能となってしまう場合、故障内容によっては修理ができないことがあります。
- ◆本製品の製造管理番号(シリアル番号)は、左側のサイドプレートに裏に貼られている銘板に記載されています。保証書には、ケース内側に貼り付けられた銘板のものではなく、こちらの番号を記入してください。

ここに有る銘板のシリアル番号を保証書に記入してください。



※お問い合わせ先
弊社へのお問い合わせは下記よりご連絡ください。

電子メールアドレス：
contact@dotred-audio-designs.com

弊社ホームページURL：
<https://www.dotred-audio-designs.com/>
⇒お問い合わせフォームより

保証書



品名: **WORKFRAME168**

お客様

住所

氏名

販売店

保証期間1年間

購入日

年

月

日

- ◆保証書は、お買い上げ頂いた日付がわかるもの(レシートなど)と一緒に大切に保管してください。
「保証・アフターサービス」に記載されている位置に貼られた銘板に記載されている6桁のシリアル番号を下の枠内に記載してください。

SER.

■発売元

株式会社ドットレッドオーディオデザインズ

〒434-0011 静岡県浜松市浜北区上島9-10

<https://www.dotred-audio-designs.com>